

YA・BOOKS



～ 最近入った本の中から ～

No.26 (2014.11)

◆かまえ!ぼくたち剣士会

論理で勝負!

向井湘吾著 ポプラ社 2014.4 テコ913.6-ムカ 1110833175

パズルが趣味の慧一は、背が低くて力も弱い。しかし、中学の時は剣道が大好きだった。ある出来事をきっかけに高校では剣道から離れていたが、授業で慧一の剣道を見た同級生の龍心から強引に勧誘され、高校でも剣道をやすることに。しかしそこは剣道部ではなく、「でこぼこ剣士会」なる個性派ぞろいの同好会だった…

◆本屋さんのダイアナ

正反対の二人は、親友になった

柚木麻子著 新潮社 2014.4 テコJ913.6-ユス 1110836426

水商売をしている派手なシングルマザーの母、行方不明の父、そして大穴と書いてダイアナと読む名前…。自分の全てを否定していた孤獨な金髪少女ダイアナは、裕福な家庭で育った彩子と親友になる。お互いを羨む対照的な二人は、本が大好きだった。もがきながらも困難を乗り越え、二人の少女は大人になって行く。

◆カブキブ! 3 (角川文庫)

部活で歌舞伎!?

榎田ユウリ著 KADOKAWA 2014.8 テコ913.6-エタ 1110932324

裏方を務める部長・来栖黒悟が起ち上げたカブキ同好会は、文化祭公演で多くの観客を魅了した。それには、なぜか子どもの頃に歌舞伎の指導を受けさせられていた、阿久津の力も大きかった。そして公演を観ていた人間国宝の歌舞伎役者・白金屋から、指導員を紹介する代わりに阿久津に会いたいと言われ…。シリーズ第三弾!

◆伝説のエンドーくん

学校で語りつがれる伝説

榎田ユウリ著 小学館 2014.4 テコJ913.6-マハ 1110834996

市立緑山中学校に新任教師として赴任した清水は、「エンドーくん」と書かれた落書きを目にする。学校のあちこちに書かれたちょっと不気味な「エンドーくん」にまつわる落書き。それは、教師や生徒に夢と希望を与えるものだった。学校で語りつがれる「エンドーくん」とはいったい…? 教師たちの視点で描かれた物語。

◆ジンリキシャングリラ

誘われたのは、人力車部!

山本幸久著 PHP 研究所 2014.3 テコ913.6-ヤマ 1110816530

高1の雄大は、幼い頃に母を亡くし、市役所勤めの父と二人暮らしをしている。入学早々、喧嘩をして野球部を退部することになった雄大は、一つ上の可愛い先輩・珠井から人力車部に勧誘される。珠井への興味から入部してしまうが…。恋と家族と人力車をめぐる、愉快で爽やかな青春物語。

◆ぼくの守る星

みんなそれぞれ、苦悩を抱えて生きている

神田茜著 集英社 2014.3 テコ913.6-カン 1110814779

中二の翔は、ディスレクシアという読み書きの障害を抱えていた。でも、クラスメイトはそのことを知らない。間違った言葉を発する度に笑われ、お笑いの才能があるなんて言われてしまう。それぞれ苦悩を抱える翔とその家族、そして友人たち…登場人物それぞれの視点で描いた、命の大切さがじんわりしみる連作短編集。

◆コウモリの謎 哺乳類が空を飛んだ理由

謎に満ちた身近な動物

大沢啓子、大沢夕志著 誠文堂新光社 2014.4 テコ489.42-オオ 1110852321
世界中の夜空を支配する不思議な生き物、コウモリ。実は結構、身近にいる動物です。原生林から大都会まで、約 1300 種のコウモリが世界中に生息しているそうです。しかしその生態はまだ研究途中で謎だらけ。世界のさまざまなコウモリを観察してきた著者が、謎に満ちたコウモリの魅力を解説します。

◆先生、ワラジムシが取っ組みあいのケンカをしています!

こんな先生に出会いたかった!

(鳥取環境大学の森の人間動物行動学) 小林朋道著 築地書館 2014.5 テコ481.78-コハ 1110844830
ビール箱をかぶってしまったヤギ、大学の壁を覆うツタ…。自然豊かな大学で巻き起こる、動植物や学生をめぐる珍事件の数々を、ユーモアあふれる文章で小林教授が語ります。読み終えた後は、身の回りの小さな自然に目を向けることが増えるかも。人気シリーズの第8弾です。

◆平安女子の楽しい!生活 (岩波ジュニア新書)

恋する平安女子

川村裕子著 岩波書店 2014.5 テコ910-カワ 1110860913
私たちと同じように恋や進路に悩みながら、日々を生きていた平安女子たち。平安時代にはどんなファッションが流行り、どんな恋をしていたのでしょうか。難しい古文ではなく、現代の言葉で楽しく読めるように書かれています。古文や歴史は苦手!という人にぜひ読んで欲しい一冊です。

◆「キモさ」の解剖室 (よしみちパン!セ)

「キモさ」の深層

春日武彦著 100%ORANGE 装画・挿画 イースト・プレス 2014.5 テコJ493-カス 1110860996
何気なく使ってしまう「キモい」という言葉。誰かに向けて言ってしまったことはないですか? 日常にあふれる「キモい」という感覚。わたしたちはどんな事を「キモい」と感じてしまうのでしょうか。精神科のお医者さんである著者が、自身が体験したさまざまな「キモい」エピソードを交えて「キモさ」について語ります。

◆14 歳からわかる生命倫理 (岩波ジュニア新書)

命の格差と選別

雨宮処凛著 河出書房新社 2014.5 テコJ490-アマ 1110860987
生命倫理という言葉を知っていますか? 医学技術が進化した今、世の中では命を巡るさまざまな問題が起きています。安楽死や出生前診断、代理出産など、ニュースや新聞で見聞きすることも多いと思います。それらの実態を知ることで、自分なりに考えてみませんか? あなたなら、どんな選択をするでしょうか。

<戦争や平和について考えるあなたへ>

参考に読んでみてね。



- ★『憲法読本 第4版 (岩波ジュニア新書)』(杉原泰雄著 岩波書店 2014.3 テコJ323-スキ 1110824274)
- ★『僕らの社会のつくり方 10代から見る憲法』(鈴木崇弘、青木大和編著 遊行社 2014.3 テコ323.14-ホク 1110851950)
- ★『いま、話したいこと 東アジアの若者たちの歴史対話と交流 (子どもの未来社*ブックレット)』
(室田元美著 子どもの未来社 2014.3 テコ379.3-ムロ 1110827991)
- ★『中東から世界が見える イラク戦争から「アラブの春」へ (岩波ジュニア新書 <知の航海>シリーズ)』
(酒井啓子著 岩波書店 2014.3 テコJ312-サカ 1110824265)
- ★『ぼくが見た太平洋戦争(心のともだち)』(宗田理著 PHP 研究所 2014.8 テコJ916-ソウ 1110899687)
- ★『戦争するってどんなこと?(中学生の質問箱)』(C.ダグラス・ラミス著 平凡社 2014.7 テコJ319-ラミ 1110884586)
- ★『ホロコーストを逃れて ウクライナのレジスタンス』
(ジェニー・ウィテリック著 水声社 2014.7 テコ933.7-ウイ 1110875694)
- ★『カンボジアの大地に生きて』(ミンフォン・ホー作 さ・えら書房 2014.5 テコJ933-ホ 1110854845)
- ★『ぼくのお母さんを殺した大統領をつかまえて。人権を守る新しいしくみ・国際刑事裁判所』
(アムネスティ・インターナショナル日本国際人権法チーム編 合同出版 2014.4 テコ329.6-ホク 1110830084)